

## 消費者トラブル情報 架空請求に注意!

架空請求の請求手段は、電話、ハガキ、電子メールなど様々です。法的措置を採るなどと記載をしたり、実在の事業者名をかたって本物と思わせたりして、消費者の不安をおおるケースも見られます。

また、架空請求は消費者の情報を完全に特定して送られているわけではありません。連絡してしまうと個人情報情報が知られ、その情報を基にさらに金銭を要求される可能性があります。未納料金を請求されても、心当たりがなければ絶対に連絡しないようにしましょう。

### ▼事例

携帯電話に自動音声案内で「あなたのアプリに延滞料金が発生しています」という音声 flowed 後、通信事業者の社員を名乗る男に繋がりが「延滞金、裁判費用などをギフトカードで支払ってください」と指示された。

その後、3回にわたり80万円の電子マネーを購入し、番号を伝えた。その後もしつこく購入を指示する電話があったため不審に思い、警察に相談し発覚した。

不審に思った場合、トラブルにあった場合は、消費生活相談窓口に早めに相談しましょう。

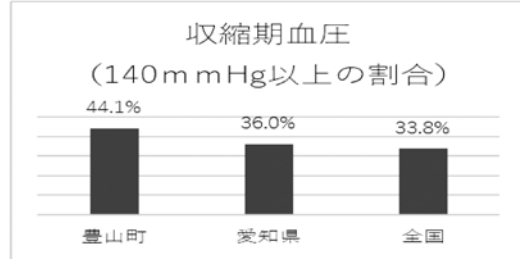
▼問合せ 県消費生活総合センター  
☎052・962・0999、消費者ホットライン ☎(局番なし)188

## 高血圧対策していますか?

令和4年度に実施した豊山町後期高齢者健診75歳以上対象結果より、後期高齢者の健康状態を分析しました。

### 豊山町の後期高齢者の健康状態

- ・健診受診率が低い(28.9%)
- ・高血圧者が多い
- ・血糖値が高い者が多い
- ・狭心症患者が増加
- ・脳出血、脳梗塞を原因とする入院が増加



本町の高血圧者の割合は44.1%であり、国及び県全体の割合より高く、約2人に1人が高血圧者であることが分かりました。心臓から血液を体全体に送る時に血

管の壁には、「ちから」がかかっています。その「ちから」を「血圧」と呼びます。高血圧が長く続くと、血管が傷つき、脳卒中や心不全、腎不全など命に関わる重大な病気を引き起こす危険性があります。高血圧は自覚症状が少なく気づかれにくいいため、サイレントキラー(静かな殺し屋)と呼ばれる侮れない病気です。

そのため、高血圧対策として日常的に血圧を測り、自分の血圧を確認することから始めましょう。

高血圧の診断基準	
診察室で測定した血圧	140/90 mmHg以上
家庭で測定した血圧	135/85 mmHg以上
※詳しくは医師へご相談下さい	

健康を守り、自立した生活を続けるには、①持病などの重症化を防ぐこと、②加齢に伴う心身の衰えを防ぐことが大切です。

後期高齢者の方は、8月から個別健診、9月から集団健診が受診できます。後期高齢者医療保険加入者には、8月中旬～下旬に、保険課から受診券が送付されます。

健康診断は1年に1回、体をチェックする機会です。健康診断の予約方法

は受診券に同封する案内をご確認ください。無料で、血圧・血液検査・心電図・尿検査等の全身の健康状態を確認することができるため、ぜひ受診しましょう。

▼問合せ 保険課国民健康保険・医療グループ ☎28・0917

## 健康長寿プログラム参加者募集

名古屋大学・豊山町連携協定事業「TENGプロジェクト」では、今年度秋より新たに健康寿命延伸に向けた取り組みとして次に挙げる二つの研究を開始致します。住み慣れた地域でいつまでもお元気に過ごすために①効果的な転倒予防方法の検討に関する研究と②デジタル機器を活用したフレイル(虚弱)予防に関する研究を実施致します。今年度秋に説明会と測定会を予定しておりますので、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。詳細につきましては、広報8月号の折り込みチラシをご覧ください。

▼問合せ 名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学  
☎052・744・2368 (平日10～15時)

詳しくはこちら▼

